

PML工法 マンホールの更生工法

高密度ポリエチレン製のライナーまたはパネルで防食膜を形成し、マンホールの既設断面の間に流動性の高いモルタルを注入しマンホールとポリエチレン製更生材を一体化させる工法です

環境負担の少ないポリエチレンのライナーが防食膜を受け持ちます。大掛かりな機材を使いませんので当然、作業の騒音などは少なくなっております。また、有害な有機溶剤等を使用しませんので作業をされる方に健康な環境を提供します。



特 徴

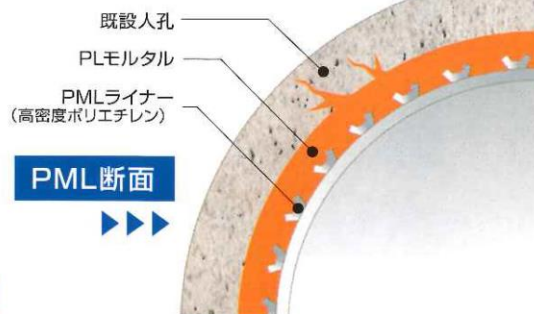


- 工場製品であるライナーは完全な1枚に加工されて出荷されますので**品質が非常に安定**しています。
- また、完成品でありますので実際の施工日があるまで**安心して在庫**ができます。
- 天候が悪くなったり、悪いと予測される日は**順延**できます。
- 好気性バクテリアが生成する、下水環境特有の酸に対して**極めて高い耐酸性**を有しております。

- 下水供用中でも特別なパッカーを使用することにより**作業は可能**です。



宮城県S市



PML断面

適用

日本下水道事業団 下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル（平成19年7月版）D2種シートライニング工法の品質規格

用途

下水道人孔、化学薬品を使う工場内の人孔 等

